

# 瀬戸内海の 50 年をふり返り、これからを考える

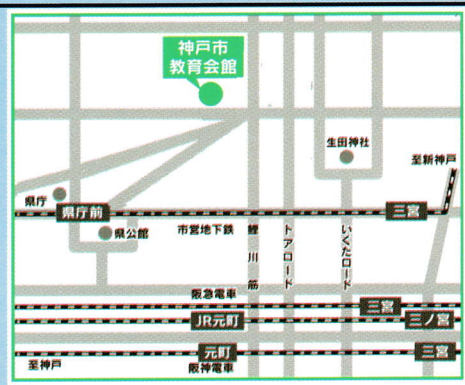
10 月 1 日 (日) 13:00 開場 13:30~16:45

神戸市教育会館 501 号室

(078-222-4111)

地下鉄「県庁前」下車 徒歩 5 分

参加費：500 円



## ◆ 基調講演

### 水産の立場から瀬戸内海の現在と未来を考える

講師 鷲尾圭司さん (元林崎漁協職員・元水産大学校理事長)

## ◆ 瀬戸内法 50 年プロジェクト報告

漁協調査：青野篤子 (環瀬戸事務局次長)

自治体調査：末田一秀 (環瀬戸副代表)

## ◆ パネル討論「未来への提言」

パネラーは、鷲尾さんと、

漁協ヒアリングを行った

西井弥生さん (たましま 干潟と鳥の会)

安藤真一さん (日本自由メソヂスト

布施源氏ヶ丘教会主任牧師)

湯浅一郎 (環瀬戸共同代表)

私たちは、瀬戸内海沿岸の環境保全に取り組む住民運動のネットワークです。これまで瀬戸内海の埋め立てや海砂採取、廃棄物処分場などの計画に反対するとともに、海岸生物調査や瀬戸内法の改正にあたっての提言活動などに取り組んできました。

本年が「瀬戸内海環境保全臨時措置法」施行から 50 年にあたる節目の年であることから昨年末、「瀬戸内法 50 年プロジェクト」を立ち上げ、これまで沿岸の漁業組合や府県の担当部局を対象としたアンケート、ヒアリング調査などを行ってきました。

それらの結果を報告するとともに、みなさまとの議論を通じて、瀬戸内法の 50 年間を総括し、環境保全のための今日的課題を明らかにして将来に向けた提言をまとめていきたいとシンポジウムを企画しました。

## 主催：環瀬戸内海会議